

第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり 実施計画進行状況報告書

- 1.保健・医療体制の充実
- 2.地域福祉の推進
- 3.子育て支援の推進
- 4.高齢者福祉の推進
- 5.障がい者（児）福祉の推進
- 6.社会保障の充実

1. 保健・医療体制の充実 (施策①)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ①-1							
母子保健事業（母子健 診・相談事業）		妊娠期からの各種健診・相談・訪問等の実施する。				母子の健康保持及び健 康増進を図り安心して 妊娠、出産、育児がで きるよう適切な指導助 言を行ってきた。令和2 年度から産婦健康診査 と産後ケアを開始し、 産後の初期段階におけ る支援を強化してい く。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔 PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
事業費			9,656	9,726	9,556		
総計CD	210101	3年間の事業費		28,938 千円		予算CD	10406

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート 等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート 等		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	6,376 千円	事業費	9,916 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリ ング後	『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート 等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート 等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート 等	
	事業費	9,656 千円	事業費	9,726 千円	事業費	9,556 千円
ローリ ング前	『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート 等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート 等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート 等	
	事業費	8,331 千円	事業費	8,401 千円	事業費	8,331 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
健康増進事業(健診関連事業)		健康手帳の交付、健康教育、健康相談、訪問指導、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、がん検診、脳ドック等の実施				健康増進法に基づき先事業を実施。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	210201	事業費	11,638	11,669	11,562	予算CD	10441
		3年間の事業費 34,869 千円					

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2							
後期高齢者健診事業		後期高齢者の健康診査の実施				後期高齢者健診の実施により後期高齢者の健康保持に寄与。今後は詳細項目を追加し、より健診の精度を高め、受診率の向上を図っていく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	210202	事業費	1,237	1,286	1,286	予算CD	10443
		3年間の事業費 3,809 千円					

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3							
国民健康保険特定健康診査等事業		国民健康保険加入者に対する健康診査及び健康相談の実施				特定健診と保健指導の実施により健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率と保健指導率の向上を今後の課題とする。	
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画 特定健康診査等実施計画		—	—	—		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	210203	事業費	12,605	12,389	12,357	予算CD	20603
		3年間の事業費 37,351 千円					

2

前年度決算(令和1年度)		本年度予算(令和2年度)		進行状況	これまでの効果
『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		☆☆	☆☆
決算額		10,169 千円		今後の方向性	予算の妥当性
		事業費		継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施	
	事業費	11,638 千円		事業費	11,562 千円
ローリング前	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施	
	事業費	12,035 千円		事業費	11,959 千円

前年度決算(令和1年度)		本年度予算(令和2年度)		進行状況	これまでの効果
75歳以上健診		75歳以上健診		☆☆	☆☆
決算額		1,054 千円		今後の方向性	予算の妥当性
		事業費		継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後	75歳以上健診	75歳以上健診		75歳以上健診	
	事業費	1,237 千円		事業費	1,286 千円
ローリング前	75歳以上健診	75歳以上健診		75歳以上健診	
	事業費	1,237 千円		事業費	1,286 千円

前年度決算(令和1年度)		本年度予算(令和2年度)		進行状況	これまでの効果
『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		☆☆	☆☆
決算額		5,713 千円		今後の方向性	予算の妥当性
		事業費		継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】	
	事業費	12,605 千円		事業費	12,357 千円
ローリング前	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】	
	事業費	11,977 千円		事業費	11,729 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ②-4							
健康増進事業会計年度 任用職員給与費		会計年度任用職員				会計年度任用職員	
会計名称		一般会計					
事業期間	R2 ～ R7	笑顔 PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,838	2,838	2,838		
総計CD	210204	3年間の事業費		8,514	千円	予算CD	310441

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
		会計年度任用職員		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	2,838 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度	令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリング後	会計年度任用職員		会計年度任用職員		会計年度任用職員
	事業費	2,838 千円	事業費	2,838 千円	事業費 2,838 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

1. 保健・医療体制の充実 (施策③)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1							
母子保健事業（栄養指導事業）		乳幼児に対する栄養相談及び離乳食教室の実施				母子の健康保持及び健康増進を図り安心して妊娠、出産、育児ができるよう適切な栄養相談及び離乳食教室を行ってきた。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
		事業費	162	162	162		
総計CD	210301	3年間の事業費		486 千円		予算CD	10406

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2							
特定健康診査等事業 （栄養指導事業）		生活習慣病予防のための健康相談における栄養指導の実施				生活習慣病予防のための健康相談における適切な栄養相談を行ってきた。今後も継続して実施する。	
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画 特定健康診査等計画		—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	484	484	484		
総計CD	210302	3年間の事業費		1,452	千円	予算CD	20603

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	111 千円	事業費	180 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
□ーリ ング後	『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習
	事業費	162 千円	事業費	162 千円	事業費 162 千円
□ーリ ング前	『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習
	事業費	162 千円	事業費	162 千円	事業費 162 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	434 千円	事業費	484 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
□ーリ ング後	『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金
	事業費	484 千円	事業費	484 千円	事業費 484 千円
□ーリ ング前	『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金
	事業費	484 千円	事業費	484 千円	事業費 484 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策④)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No		④-1					
保健衛生諸負担金（精神保健事業）		精神保健事業が円滑に実施されるよう関係機関との連絡調整及び事業運営の負担				関係機関との連携により精神保健事業を円滑に実施する。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費	47	47	47				
総計CD	210401	3年間の事業費		141	千円	予算CD	10403

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑤)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No		⑤-1					
大空町回復クラブ活動事業補助金		自助及び互助活動による社会性の回復支援と訪問・相談事業の実施				精神障害者自身による自助及び互助活動により社会性の回復と単身生活の支えにおいて成果を挙げている。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費	80	80	80				
総計CD	210501	3年間の事業費		240	千円	予算CD	10404

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑥)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No		⑥-1					
保健対策推進事業		歯の健康づくりのためフッ素塗布の実施及び歯科衛生指導				歯の健康づくりのためフッ素塗布の実施及び歯科衛生指導を行ってきた。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費	316	316	316				
総計CD	210601	3年間の事業費		948	千円	予算CD	10405

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	47 千円	事業費	47 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度		
ローリング後	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		
	事業費 47 千円	事業費 47 千円	事業費 47 千円		
ローリング前	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		
	事業費 47 千円	事業費 47 千円	事業費 47 千円		

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	65 千円	事業費	60 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度		
ローリング後	大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修	大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修	大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修		
	事業費 80 千円	事業費 80 千円	事業費 80 千円		
ローリング前	大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修	大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修	大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修		
	事業費 80 千円	事業費 80 千円	事業費 80 千円		

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	175 千円	事業費	233 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度		
ローリング後	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		
	事業費 316 千円	事業費 316 千円	事業費 316 千円		
ローリング前	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		
	事業費 326 千円	事業費 326 千円	事業費 326 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑦)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑦-1						麻しん、風しん、BCG等予防接種法による定期接種及び季節性インフルエンザ予防接種等任意接種の実施		感染症疾患等の発症、重篤化及びまん延を防止するため、予防接種法に基づく各種予防接種及び任意の予防接種を実施する。今後も継続して実施する。	
各種疾病予防対策事業									
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
個別計画		実施年度	3年度	4年度	5年度				
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	17,932	17,932	17,932				
総計CD	210701	3年間の事業費		53,796	千円	予算CD	10412		

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ⑦-2							
健康増進事業（エキノ コックス感染予防事業）		エキノコックス症検査の実施（対象：小学3年生、 中学2年生、一般（5年ごと））				エキノコックス症検査 を実施し感染等の早期 発見を図る。今後も継 続して実施する。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔 PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	195	195	900		
総計CD	210702	3年間の事業費		1,290 千円		予算CD	10441

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-3							
新型コロナウイルス感染症対策事業		新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因し「新しい生活様式」の構築が進められている中、社会情勢の変化等に対応し同感染症の拡大防止を図る。					
会計名称	一般会計						
事業期間	R2 ～ R5	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	300	300	300		
総計CD	210703	3年間の事業費		900 千円		予算CD	10411

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
各種定期予防接種・任意予防接種の実施 【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ追加		各種定期予防接種・任意予防接種の実施 【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ10月より定期接種化		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	17,472 千円	事業費	18,225 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリング後	各種定期予防接種・任意予防接種の実施 【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】		各種定期予防接種・任意予防接種の実施 【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】		各種定期予防接種・任意予防接種の実施 【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】	
	事業費	17,932 千円	事業費	17,932 千円	事業費	17,932 千円
ローリング前	各種定期予防接種・任意予防接種の実施 【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ追加		各種定期予防接種・任意予防接種の実施 【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ追加		各種定期予防接種・任意予防接種の実施 【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ追加	
	事業費	18,141 千円	事業費	18,141 千円	事業費	18,141 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	99 千円	事業費	221 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリング後	『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2・一般)	
	事業費	195 千円	事業費	195 千円	事業費	900 千円
ローリング前	『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2・一般)	
	事業費	195 千円	事業費	195 千円	事業費	900 千円

前年度決算（平成 1 年度）			本年度予算（令和 2 年度）			進行状況		これまでの効果		
			感染症対策消耗品 2,405千円 公共施設自動水栓化工事 15,000千円 医療機関等支援補助金 4,800千円			☆☆		☆☆		
						今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		千円	事業費		22,549 千円		継続		維持	
年度	令和 3 年度			令和 4 年度			令和 5 年度			
ローリ ング後	感染症対策消耗品 300千円			感染症対策消耗品 300千円			感染症対策消耗品 300千円			
	事業費		300 千円	事業費		300 千円	事業費		300 千円	
ローリ ング前										
	事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑧)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題					
施策事業№ 〇 ⑧-1											
保健衛生一般事務費 （医療関連事業）		町民の健康保持、増進を図るための関係機関との連携調整				町民の健康及び生命保持のため救急時の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施する。					
会計名称								一般会計			
事業期間	28 ～ R7							笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画	医療計画								—	—	—
								実施年度	3 年度	4 年度	5 年度
所管課	福祉課 健康介護グループ <th>事業費</th> <td>4,422</td> <td>4,304</td> <td>4,439</td> <td colspan="2"></td>	事業費	4,422	4,304	4,439						
総計CD	210801	3年間の事業費		13,165	千円	予算CD	10401				

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題					
施策事業No ⑧-2											
保健衛生諸負担金（医療関連事業）		町民の健康保持・増進を図るため関係機関との連絡調整				町民の健康及び生命保持のため救急時の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施する。					
会計名称	一般会計										
事業期間	28 ～ R7							笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画	医療計画							—	—	—	
								実施年度	3年度	4年度	5年度
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	8,336	8,336	8,336						
総計CD	210802	3年間の事業費	25,008		千円	予算CD	10403				

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ⑧-3							
東藻琴診療所管理運営費		東藻琴地区の医療拠点施設の運営管理				旧国保診療所から診療体制を見直し、平成22年度から指定管理に変更し東藻琴診療所として運営している。医療機器の計画的な更新が必要となる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7						
個別計画	医療計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
		—	—	—	○		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	23,932	19,999	23,699		
総計CD	210803	3年間の事業費	67,630	千円	予算CD	10448	

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	4,270 千円	事業費	4,398 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
□ーリ ング後	保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金	
	事業費	4,422 千円	事業費	4,304 千円	事業費	4,439 千円
□ーリ ング前	保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金	
	事業費	4,422 千円	事業費	4,856 千円	事業費	4,991 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等 ※網走厚生病院脳神経外科整備事業負担金の追加		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	16,819 千円	事業費	5,682 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリング後	『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等	
	事業費	8,336 千円	事業費	8,336 千円	事業費	8,336 千円
ローリング前	『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等	
	事業費	3,486 千円	事業費	3,486 千円	事業費	3,486 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
指定管理委託 【デジタル画像診断システム 2,329】		指定管理委託 【X線一般投影機一式 9,900】		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	22,015 千円	事業費	29,879 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリー ング後	指定管理委託 【自動血球計数CRP測定装置 3,933】		指定管理委託		指定管理委託 ※【生体情報患者監視モニター 1,700、内 視鏡洗浄機 2,000】	
	事業費	23,932 千円	事業費	19,999 千円	事業費	23,699 千円
ローリー ング前	指定管理委託		指定管理委託 ※【自動血球数CRP測定装置 4,500】		指定管理委託 ※【生体情報患者監視モニター 1,700、内 視鏡洗浄機 2,000】	
	事業費	21,426 千円	事業費	25,926 千円	事業費	25,126 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-4							
女満別中央病院環境等充実事業		基幹病院の整備、医師・看護師の確保等に必要な経費に対し、町が予算の範囲内で補助金を交付すること、また、病院の建物を町が購入することにより、医療環境の充実に図り、もって町民の保健、医療及び介護福祉の向上を図る。				町の基幹病院である女満別中央病院に対し、補助金を交付すること、また、病院の建物を町が購入することにより医療環境の充実が図られている。町民の保健、医療及び介護福祉の向上を図るため今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
事業期間	28 ~ R7		—	—	○		
個別計画	医療計画	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	80,000	80,000	80,000		
総計CD	210804	3年間の事業費		240,000 千円		予算CD	110413

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-5							
医療・介護従事者就業支援補助金		医療・介護に必要な人材の確保のための住宅準備、継続就業、介護職員資格取得に対する支援				医療・介護に必要な人材確保のための支援を行い、医療従事者等の不足解消と定着を図ることができた。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
事業期間	28 ~ R7		—	—	—		
個別計画	医療計画	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,750	1,780	1,780		
総計CD	210805	3年間の事業費		5,310 千円		予算CD	110415

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-1							
保健衛生一般事務費(献血広報事業)		献血の普及啓発と献血者確保				献血の必要性や重要性を認識してもらうために、さらなる広報活動が必要である。	
会計名称	一般会計	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
事業期間	28 ~ R7		—	—	—		
個別計画		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	210901	3年間の事業費		千円		予算CD	10401

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成 ※中央病院建物購入		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成、修繕1,500千円、煙突改修2,000千円、エアコン改修20,000千円		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	317,998 千円	事業費	117,786 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリング後	救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成	
	事業費	80,000 千円	事業費	80,000 千円	事業費	80,000 千円
ローリング前	救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成 施設小破修繕 1,500千円		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成 施設小破修繕 1,500千円		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成 施設小破修繕 1,500千円	
	事業費	100,000 81,500	事業費	81,500 千円	事業費	81,500 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	1,557 千円	事業費	2,050 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
□ーリ ング後	医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成	
	事業費	1,750 千円	事業費	1,780 千円	事業費	1,780 千円
□ーリ ング前	医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成	
	事業費	2,405 千円	事業費	2,105 千円	事業費	2,105 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
献血に係る広報啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		献血に係る広報啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリ ング後	献血に係る広報啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		献血に係る広報啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		献血に係る広報啓発 （事業費は主に職員給与費となる）	
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円
ローリ ング前	献血に係る広報啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		献血に係る広報啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		献血に係る広報啓発 （事業費は主に職員給与費となる）	
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円

2. 地域福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題				
施策事業No ①-1										
災害見舞金		災害の被害にあった住宅の世帯に対する見舞金の支給				平成30年度は災害の被害がなかった。 災害の被害があれば見舞金を支給する必要がある、継続する。				
会計名称	一般会計									
事業期間	28 ～ R7									
個別計画	笑顔PJ							人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL
	実施年度							3年度	4年度	5年度
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	200	200	200					
総計CD	220101	3年間の事業費		600	千円	予算CD	10384			

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業№ ①-2							
遺族援護・殉公者・戦没者慰霊事業		戦没者追悼平和祈念祭（女満別地区）・殉公者慰霊祭（東藻琴地区）の開催				毎年度、女満別・東藻琴の両地区でそれぞれ祭事を開催している。 徐々に参列遺族の世代交代がみられる。継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	H28 ～ R7						
個別計画							
所管課	福祉課 福祉グループ						
総計CD	220102	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD	10307
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
		事業費	414	414	414		
		3年間の事業費		1,242	千円		

前年度決算(令和1年度)		本年度予算(令和2年度)		進行状況	これまでの効果
被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	100 千円	事業費	200 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金
	事業費	200 千円	事業費	200 千円	事業費 200 千円
ローリング前	被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金
	事業費	200 千円	事業費	200 千円	事業費 200 千円

前年度決算(令和1年度)		本年度予算(令和2年度)		進行状況	これまでの効果
戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭 英霊墓地立木伐採・剪定業務 432		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	706 千円	事業費	467 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭
	事業費	414 千円	事業費	414 千円	事業費 414 千円
ローリング前	戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭
	事業費	414 千円	事業費	414 千円	事業費 414 千円

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3		地域福祉センターの整備					
地域福祉センター整備事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	R2 ～ R2	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課		実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	220103	事業費					
		3年間の事業費	千円			予算CD	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり
2. 地域福祉の推進 （施策①）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4		高齢者及び障がい者等の生きがいづくりと情報交換の場を提供し、地域コミュニティ活動の推進を図るため、大空町地域福祉センターと設置運営する（令和2年9月）					
会計名称	一般会計						
事業期間	R2 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課		実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	220104	事業費	3,854	3,854	3,854		
		3年間の事業費	11,562 千円			予算CD	

10

前年度決算（平成 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進 行 状 況	これまでの効果
		地域福祉センター整備		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	32,000 千円	完了	—
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

前年度決算（平成 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進 行 状 況	これまでの効果
		施設小破修繕 150 指定管理委託料 2,613		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	2,763 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554		施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554		施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554
	事業費	3,854 千円	事業費	3,854 千円	事業費 3,854 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
社会福祉事務費（福祉サービス関連事業）		公用車の維持管理・役場窓口での各種手続き制度内容の情報を冊子にまとめた生活あんしんガイドブックの印刷製本				窓口での手続きや、社会福祉関係事業の周知を図っている。 制度改正もあり、複雑化する制度をわかりやすく周知するため今後も改編に努めていく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費	福祉課 福祉グループ	事業費	1,634	926	907		
総計CD	220201	3年間の事業費		3,467	千円	予算CD	10301

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1							
民生委員活動推進事業		民生委員法第3条に基づき組織されている民生委員児童委員協議会の住民福祉増進活動等に対して助成を行うとともに、民生委員法第8条に基づいて必要に応じ民生委員推薦会を開催する。				民生委員児童委員は、地域の要支援者を把握する活動や、貧困問題、子育て問題の相談に応じている。一方で担い手不足が深刻な課題であり、活動支援を継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	220301	事業費	3,497	3,721	3,480	予算CD	10306

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	898 千円	事業費	1,170 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷
	事業費	1,634 千円	事業費	926 千円	事業費 907 千円
ローリング前	『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷
	事業費	926 千円	事業費	926 千円	事業費 907 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選		民生員・児童委員30名		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	3,653 千円	事業費	3,050 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)		民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選		民生員・児童委員30名
	事業費	3,497 千円	事業費	3,721 千円	事業費 3,480 千円
ローリング前	民生員・児童委員30名		民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)		民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選
	事業費	3,497 千円	事業費	3,721 千円	事業費 3,480 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		社会福祉の増進に資する社会福祉協議会の活動支援				平成29年度から高齢者就労センターが社会福祉協議会に組織統合された。 福祉事業・ボランティア等の中核的機関である社会福祉協議会への補助を継続する。	
社会福祉協議会補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			○	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	35,475	32,847	32,847		
総計CD	220401	3年間の事業費	101,169	千円	予算CD	10302	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ④-2							
日赤奉仕団補助金		赤十字の博愛人道の精神に基づき、活動を行う赤十字奉仕団への補助				赤十字活動に資する研修、訓練を実施した補助が必要である。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
		事業費	54	54	54		
総計CD	220402	3年間の事業費		162 千円	予算CD	10316	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題			
施策事業No ⑤-1									
社会福祉事務費（災害時 要配慮者関連事業）		災害時における避難行動要支援者となる対象者の情報管理及び支援体制の構築				平成28年度以降、システムの運用を行っており、地図データは5年に1度の定期更新が必要である。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ～ R7								
個別計画		笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
		—	—	—	○				
		実施年度	3年度	4年度	5年度				
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費		200					
総計CD	220501	3年間の事業費		200	千円	予算CD	10301		

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
社会福祉協議会補助金 事務局経費32,921 福祉団体育成1,530 福祉事業推進1,548		社会福祉協議会補助金 事務局経費32,343 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	33,689 千円	事業費	37,820 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度	令和 4 年度		令和 5 年度	
□ーリ ング後	社会福祉協議会補助金 事務局経費32,343 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685	社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685	
	事業費 35,475 千円	事業費	32,847 千円	事業費	32,847 千円
□ーリ ング前	社会福祉協議会補助金 事務局経費32,343 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685	社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685	
	事業費 35,475 千円	事業費	32,847 千円	事業費	32,847 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
大空町赤十字奉仕団への補助 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として事業を中止したため補助なし		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練 等		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	54 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度	令和 4 年度		令和 5 年度	
□ーリ ング後	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練 等	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練 等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練 等	
	事業費	54 千円	事業費	54 千円	事業費
□ーリ ング前	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練 等	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練 等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練 等	
	事業費	54 千円	事業費	54 千円	事業費

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※運用		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※運用		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
□ーリ ング後	『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※運用		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※更新		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※運用	
	事業費	千円	事業費	200 千円	事業費	千円
□ーリ ング前	『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※更新		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※運用		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※運用	
	事業費	千円	事業費	200 千円	事業費	千円

2. 地域福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1							
福祉バス運行事業		福祉バスの運行による町内の高齢者等が行う事業・活動等に対する交通支援				利用団体の長距離利用が目立つようになっている。 委託先における安全運行管理の徹底と、利用団体にも理解を求めつつ、福祉活動の交通支援を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
		事業費	8,772	8,772	8,772		
総計CD	220601	3年間の事業費	26,316	千円	予算CD	10325	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2							
患者輸送車運行事業		東藻琴地区の各集落（無医地区）から東藻琴診療所（医療機関）まで患者輸送バスによる送迎の実施				高齢者や障がい者等交通弱者の健康増進を図るため各地区週2回の運行を行っている。現在のバスは平成12年に導入し、老朽化していることから更新が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
		事業費	3,338	3,378	3,378		
総計CD	220602	3年間の事業費	10,094		千円	予算CD	10437

事業名			事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-3								
高齢者等移動支援事業			自ら自家用車等の運転ができず、自由に移動することができない高齢者等の移動手段確保のため、タクシーを利用した場合の初乗運賃又は超過料金を町が負担する福祉タクシー券及び外出支援タクシー券の交付し、運賃負担の軽減を図る。				外出支援タクシー借上げは、徐々に利用率が上昇している。利便性向上のための制度見直しを実施。町内でのみ使用可能であったが、町外までの使用も可能。1枚あたりの上限額を引き下げ、その分枚数を増やした。	
会計名称		一般会計						
事業期間	28	～ R7						
個別計画								
		実施年度	3年度	4年度	5年度			
所管課	福祉課 福祉グループ		事業費	7,918	7,918	7,918	予算CD 110358	
総計CD	220603		3年間の事業費		23,754	千円		

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	8,825 千円	事業費	8,880 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ
	事業費	8,772 千円	事業費	8,772 千円	事業費 8,772 千円
ローリング前	福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ
	事業費	8,772 千円	事業費	8,772 千円	事業費 8,772 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	3,450 千円	事業費	3,297 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行
	事業費	3,338 千円	事業費	3,378 千円	事業費 3,378 千円
ローリング前	患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行
	事業費	3,338 千円	事業費	3,338 千円	事業費 3,338 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
外出支援タクシー借上料 4,006 ※制度見直し【地域福祉基金繰入4,006】福祉タクシー借上料 4,095		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】福祉タクシー借上料 4,000		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	7,961 千円	事業費	13,795 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】福祉タクシー借上料 4,000
	事業費	7,918 千円	事業費	7,918 千円	事業費 7,918 千円
ローリング前	外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】福祉タクシー借上料 4,000
	事業費	7,918 千円	事業費	7,918 千円	事業費 7,918 千円

2. 地域福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-4							
福祉有償運送等運営協議会委員報酬		福祉有償運送等の必要性並びにこれを行う場合における安全の確保及び旅客の利便性の確保に係る方策を協議するために福祉有償運送等運営協議会を設置する。				福祉有償運送運営協議会は、登録事業者の定期更新のため3年に1回開催している。随時変更事項が生じたときは協議会を開催する必要があるため、継続する。	
会計名称	一般会計	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
事業期間	28 ~ R7		—	—	—		
個別計画		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	26	26	26		
総計CD	220604	3年間の事業費		78 千円		予算CD	10385

2. 地域福祉の推進 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1							
軽度生活援助事業		低所得者の高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らすことのできるよう、除雪サービスを実施し、住民福祉の向上を図る。				年度によって、降雪量の変動がある。高齢者の生命・健康にもかかわる事業であり、継続する必要がある。	
会計名称	一般会計	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
事業期間	28 ~ R2		—	—	—		
個別計画		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費				※R2から介護保険事業勘定特別会計の除雪援助事業へ移行	
総計CD	220701	3年間の事業費		千円		予算CD	10332

前年度決算 (令和 1 年度)		本年度予算 (令和 2 年度)		進行状況	これまでの効果
福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	24 千円	事業費	26 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名
	事業費	26 千円	事業費	26 千円	事業費 26 千円
ローリング前	福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名
	事業費	26 千円	事業費	26 千円	事業費 26 千円

前年度決算 (令和 1 年度)		本年度予算 (令和 2 年度)		進行状況	これまでの効果
除雪サービス委託料 401 除雪サービス助成 651		介護保険事業特別会計の除雪援助事業に移行した		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	1,052 千円	事業費	千円	休・廃止	—
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前	除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800
	事業費	1,600 千円	事業費	1,600 千円	事業費 1,600 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑧)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ⑧-1							
社会福祉事務費		要保護児童対策協議会の運営及び障害者虐待防止に向けた普及啓発				平成29年度はケース検討会議を開催するなど、児童虐待への対応は継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	地域福祉計画	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	220801	3年間の事業費		千円		予算CD	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑨)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題					
施策事業No ⑨-1											
社会福祉諸負担金		保護司会や人権擁護委員協議会など管内各種協議会等の活動及び運営支援のため負担をし、連携強化を図る。				保護司会等団体は、自主的活動に努められており、活動財源が限られる中で運営への支援が必要とされている。					
会計名称								一般会計			
事業期間	28 ～ R7							笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画								実施年度	3年度	4年度	5年度
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	104	104	104						
総計CD	220901	3年間の事業費		312	千円	予算CD	10305				

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
保護対策、虐待防止普及啓発 担当職員義務研修受講 108 （事業費は主に職員給与費となる）		保護対策、虐待防止普及啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額		108 千円	事業費	千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリ ング後	保護対策、虐待防止普及啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		保護対策、虐待防止普及啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		保護対策、虐待防止普及啓発 （事業費は主に職員給与費となる）	
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円
ローリ ング前	保護対策、虐待防止普及啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		保護対策、虐待防止普及啓発 （事業費は主に職員給与費となる）		保護対策、虐待防止普及啓発 （事業費は主に職員給与費となる）	
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
保護司会等各種協議会・団体の活動・運営 支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営 支援負担金		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	106 千円	事業費	千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ロー ーリ ング後	保護司会等各種協議会・団体の活動・運営 支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営 支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営 支援負担金	
	事業費	104 千円	事業費	104 千円	事業費	104 千円
ロー ーリ ング前	保護司会等各種協議会・団体の活動・運営 支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営 支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営 支援負担金	
	事業費	104 千円	事業費	104 千円	事業費	104 千円

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1							
子ども・子育て支援事業		子ども・子育て関連3法の施行に伴い、子ども・子育て支援事業計画に基づき支援を行う。令和2年度から認定こども園における保育関連事業開始。				平成26年度に子ども子育て支援事業計画を策定し、以後、進捗状況を確認するため会議を開催している。平成29年度は東藻琴児童クラブの整備や認定こども園構想について審議した。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	子ども・子育て支援事業計画		—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	24,030	31,699	32,959		
総計CD	230101	3年間の事業費		88,688 千円		予算CD	10373

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2							
特別児童扶養手当認定請求事務費		特別児童扶養手当の認定が円滑にされるための事務経費。手当は、20歳未満の障害児を養育するものに支給される。				北海道が支給する事業の事務費である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	30	30	30		
総計CD	230102	3年間の事業費		90 千円		予算CD	10375

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3							
子ども医療費助成事業		中学生以下の「子ども」に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、子どもの疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図る				子どもの疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	24,118	23,883	23,652		
総計CD	230103	3年間の事業費		71,653 千円		予算CD	46213

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
子ども子育て会議開催4回 計画策定業務委託3,500 支援システム改修委託6,800		子ども子育て会議開催2回 一時預かり(幼)1,757（一般）3,431 病児保育2,057 延長保育1,379		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額		9,529 千円	事業費	9,719 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリング後	子ども子育て会議開催2回 一時預かり(幼)5,203（一般）8,644 病児保育6,095 延長保育3,800		子ども子育て会議開催2回 一時預かり(幼)7,213（一般）10,654 病児保育8,449 延長保育5,094		子ども子育て会議開催3回、ニーズ調査1,144 一時預かり(幼)7,213（一般）10,654 病児保育8,449 延長保育5,094	
	事業費	24,030 千円	事業費	31,699 千円	事業費	32,959 千円
ローリング前	子ども子育て会議開催2回		子ども子育て会議開催2回		子ども子育て会議開催3回 ニーズ調査票作成業務委託1,144	
	事業費	142 千円	事業費	142 千円	事業費	1,403 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	27 千円	事業費	29 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリ ング後	特別児童扶養手当一般事務費 事業費 30 千円		特別児童扶養手当一般事務費 事業費 30 千円		特別児童扶養手当一般事務費 事業費 30 千円	
ローリ ング前	特別児童扶養手当一般事務費 事業費 30 千円		特別児童扶養手当一般事務費 事業費 30 千円		特別児童扶養手当一般事務費 事業費 30 千円	

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
審査支払委託料 652 子ども医療費扶助 21,422 平均受給者数 就学前269人 小学生312人 中学生163人		審査支払委託料 757 子ども医療費扶助 23,416		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	22,231 千円	事業費	24,354 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリング後	審査支払委託料 755 子ども医療費扶助 23,182		審査支払委託料 753 子ども医療費扶助 22,950		審査支払委託料 751 子ども医療費扶助 22,721	
	事業費	24,118 千円	事業費	23,883 千円	事業費	23,652 千円
ローリング前	審査支払委託料 799 子ども医療費扶助 22,908		審査支払委託料 791 子ども医療費扶助 22,679		審査支払委託料 784 子ども医療費扶助 22,453	
	事業費	23,901 千円	事業費	23,663 千円	事業費	23,430 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4							
養育医療給付事業		母子保健法の規定に基づき、入院を必要とする重症未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行う。				重症未熟児に対し養育に必要な医療費の一部を助成し、保健の向上と福祉増進を図ることができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費		1,194	1,194	1,194			
総計CD	230104 <th>3年間の事業費</th> <td>3,582</td> <td>千円</td> <td></td> <th>予算CD</th> <td>10391</td>	3年間の事業費	3,582	千円		予算CD	10391

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No①-5							
児童手当扶助費		家庭生活の安定及び次代の社会を担う児童の健全な育成と資質の向上のため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給する。				子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもを育てやすい社会を推進することができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	104,793	104,584	104,375		
総計CD	230105	3年間の事業費	313,752		千円	予算CD	110356

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-6							
出産祝い金支給事業		大空町の未来を担う子どもの誕生を奨励、祝福するため、出産祝金を支給し、子どもの健全な育成と発育に資することを目的として支給する。				H29 48件 H30 45件 H31 46件 子育て世帯の経済的負担を軽減することができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R1						
個別計画		笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費					
総計CD	230106	3年間の事業費	千円			予算CD	10259

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
移送費 養育医療費扶助 586 給付対象者 2名		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	696 千円	事業費	1,383 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
□ーリ ング後	移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143	
	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円
□ーリ ング前	移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143	
	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
児童手当扶助費 102,920 支給延人数9,581人		児童手当扶助費 104,950		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	102,963 千円	事業費	105,294 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリ ング後	児童手当扶助費 104,740		児童手当扶助費 104,531		児童手当扶助費 104,322	
	事業費	104,793 千円	事業費	104,584 千円	事業費	104,375 千円
ローリ ング前	児童手当扶助費 105,652		児童手当扶助費 105,441		児童手当扶助費 105,234	
	事業費	105,706 千円	事業費	105,495 千円	事業費	105,285 千円

前年度決算（令和 1 年度）			本年度予算（令和 2 年度）			進行状況		これまでの効果	
現金30,000円 商品券20,000円 46件支給						☆☆		☆☆	
						今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		2,300 千円	事業費		千円	完了		—	
年度	令和 3 年度			令和 4 年度			令和 5 年度		
ローリ ング後									
	事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円
ローリ ング前									
	事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円

3. 子育て支援の推進 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
豊住保育園管理運営事業		家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。				認定こども園整備に向けて施設・運営面の課題の整理を行う	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	230201	事業費					
		3年間の事業費	千円			予算CD	10378

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2							
東藻琴保育園管理運営事業		家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。				認定こども園整備に向けて施設・運営面の課題の整理を行う	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ 33	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	230202	事業費	235				
		3年間の事業費	235 千円			予算CD	10387

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3							
広域入所事業		多様な保育ニーズに対応するため、保育等の提供体制を確保することを目的とし、他市町村の保育所への入所委託や幼稚園の広域利用における給付を行う。				多様な保育ニーズに対応するため当面は継続が必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	230203	事業費	1,500	1,500	1,500		
		3年間の事業費	4,500 千円			予算CD	10392

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
保育委託料 29,765		保育委託料 17,960 →H32.9認定こども園へ		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	29,922 千円	事業費	19,208 千円	改善	—
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	→認定こども園へ				
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前	→認定こども園へ				
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
嘱託保育士賃金 13,166 【嘱託5】		嘱託保育士賃金分は認定こども園運営事業で予算措置		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	14,280 千円	事業費	2,860 千円	改善	—
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	嘱託保育士賃金分は認定こども園運営事業で予算措置				
	事業費	235 千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前	嘱託保育士賃金 4,813【嘱託5】 →R3.9認定こども園へ				
	事業費	6,428 千円	事業費	千円	事業費 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
広域入所委託料		広域入所委託料		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	676 千円	事業費	2,257 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	広域入所委託料		広域入所委託料		広域入所委託料
	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	事業費 1,500 千円
ローリング前	広域入所委託料		広域入所委託料		広域入所委託料
	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	事業費 1,500 千円

3. 子育て支援の推進 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ②-4								
託児通所助成事業		3歳未満児の保育要望に応えるため、私的に保育を実施しているものに通所している場合に、その利用料の一部を助成する。				多様な保育ニーズに対応するため当面は継続が必要		
		会計名称		一般会計				
		事業期間	28	～	R7			
		個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL			暮らしづくりPL
			実施年度	3年度	4年度			5年度
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	事業費	360	360	360			
総計CD	230204	3年間の事業費		1,080	千円	予算CD	10380	

前年度決算 (令和 1 年度)		本年度予算 (令和 2 年度)		進行状況	これまでの効果
託児通所助成金		託児通所助成金		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	68 千円	事業費	460 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	託児通所助成金		託児通所助成金		託児通所助成金
	事業費	360 千円	事業費	360 千円	事業費 360 千円
ローリング前	託児通所助成金		託児通所助成金		託児通所助成金
	事業費	360 千円	事業費	360 千円	事業費 360 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策③)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						児童センター、放課後児童クラブ、子育て支援センターの管理運営費	
児童センター・児童クラブ管理運営事業							
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	子ども・子育て支援事業計画	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	43,036	43,276	43,276		
総計CD	230301	3年間の事業費		129,588	千円	予算CD	10390

事業名			事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ③-2									
児童遊園地管理費			健全な遊び場を提供し、その施設の利用を通して、児童及び生徒の健康増進と豊かな情操形成に寄与すること、並びに交通事故防止を図る。				児童遊園地3カ所の遊具を維持管理している。 継続的な修繕等措置が必要である。		
会計名称		一般会計							
事業期間	28	～	R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画				—	—	—			
			実施年度	3年度	4年度	5年度			
所管課	福祉課 福祉グループ		事業費	467	132	132			
総計CD	230302		3年間の事業費		731	千円	予算CD	10383	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3						今後の課題	
東藻琴児童センター整備事業		東藻琴児童クラブの専用施設を整備				東藻琴地区に専用施設を整備するため、平成29年度に実施設計を行い、平成30年度に東藻琴小学校体育館に併設した。	
会計名称							
事業期間	29 ～ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	子ども・子育て支援事業計画	—	—	—	—		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	230303	事業費				予算CD	
		3年間の事業費		千円			

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
児童センター委託 8,673 児童クラブ委託 16,646 子育て支援センター委託 11,994		児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,656		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	42,203 千円	事業費	46,592 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,656		児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,656		児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,656
	事業費	43,036 千円	事業費	43,276 千円	事業費 43,276 千円
ローリング前	児童センター委託 8,752 児童クラブ委託 16,799 子育て支援センター委託 12,103		児童センター委託 8,752 児童クラブ委託 16,799 子育て支援センター委託 12,103		児童センター委託 8,752 児童クラブ委託 16,799 子育て支援センター委託 12,103
	事業費	43,406 千円	事業費	43,406 千円	事業費 43,406 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕		管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	62 千円	事業費	173 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕		管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕		管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕
	事業費	467 千円	事業費	132 千円	事業費 132 千円
ローリング前	管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕		管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕		管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕
	事業費	103 千円	事業費	103 千円	事業費 103 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
				☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	千円	完了	—
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

3. 子育て支援の推進 （施策④）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		ひとり親家庭等の者に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図る。				子どもの疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
ひとり親家庭等医療費助成事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度	予算CD 10368	
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	2,571	2,571	2,571		
総計CD	230401	3年間の事業費	7,713 千円				

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
医療費扶助 1,839,000 平均受給者166名		医療費扶助 2,419,000		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	1,970 千円	事業費	2,571 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	医療費扶助 2,419,000		医療費扶助 2,419,000		医療費扶助 2,419,000
	事業費	2,571 千円	事業費	2,571 千円	事業費 2,571 千円
ローリング前	医療費扶助 2,586,000		医療費扶助 2,586,000		医療費扶助 2,586,000
	事業費	2,772 千円	事業費	2,772 千円	事業費 2,772 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2							
地域リハビリテーション活動支援事業		身体機能が低下している人に対し、理学療法士と保健師が訪問し、機能評価及び環境評価を実施し、機能訓練や環境整備、福祉用具等について指導助言を行う。認知症予防教室と連携し、運動機能向上に有効な運動の指導を行う。				個別訪問により、身体・口腔機能評価に基づく運動指導などの助言を受けられる機会を確保できた。より多くの方が指導助言を受けられるよう認知症予防教室などへの集団指導を行った。介護保険サービスでリハビリを受けられるようになったことから、事業は縮小していく。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	663	663	663		
総計CD	240102	3年間の事業費		1,989 千円		予算CD	50702

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3							
認知症予防事業		認知症を早期に発見し、進行の予防と改善を図ることと、家族等の介護負担を軽減するとともに住民が認知症に対する理解を深め、地域ぐるみで予防活動ができるようにする。				町内7カ所の認知症予防教室において、脳機能評価、健脚度測定による心身の状況把握、軽作業・軽運動による予防活動を実施している。主体的な活動をすすめるにはリーダーの育成が課題である。今後も認知症予防活動に対する理解が深まるよう、普及啓発活動を継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
		実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	676	676	676		
総計CD	240103	3年間の事業費		2,028 千円		予算CD	50703

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	438 千円	事業費	275 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料
	事業費	663 千円	事業費	663 千円	事業費 663 千円
ローリング前	機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料
	事業費	663 千円	事業費	663 千円	事業費 663 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	423 千円	事業費	648 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費
	事業費	676 千円	事業費	676 千円	事業費 676 千円
ローリング前	脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費
	事業費	676 千円	事業費	676 千円	事業費 676 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ①-4						
介護予防普及啓発事業		地域において自主的な介護予防に向けた取組を実施する地域社会の構築を目的として、介護予防に関する知識の普及・啓発を行う。				認知症予防、運動・口腔機能の改善など、介護予防に関する専門家を講師として講演会を実施した。令和2年には医療介護連携推進事業とあわせて介護フォーラムを開催している。介護状態になることを予防できるテーマを選定して開催している。
会計名称	介護会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—	
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度	
総計CD	240104	事業費	279	279	279	
		3年間の事業費		837 千円		予算CD 50704

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ①-5						
介護予防・生活支援サービス事業		要支援者等に対して行う総合事業で、事業者を選定し、訪問型サービスと通所型サービスを実施する。				介護予防と日常生活支援のサービスを一体的に提供する。要介護状態になることを予防するため訪問型・通所型サービスを実施した。令和2年度から生活支援サービスに除雪サービスと生活支援ハウスの給食、社協の配食サービスを追加して実施する。
会計名称	介護会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画			—	—	—	
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度	
総計CD	240105	事業費	22,388	22,872	23,356	
		3年間の事業費		68,616 千円		予算CD 50712

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	140 千円	事業費	248 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費
	事業費	279 千円	事業費	279 千円	事業費 279 千円
ローリング前	介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費
	事業費	279 千円	事業費	279 千円	事業費 279 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
介護サービス給付費		介護サービス給付費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	22,049 千円	事業費	27,287 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	介護サービス給付費		介護サービス給付費		介護サービス給付費
	事業費	22,388 千円	事業費	22,872 千円	事業費 23,356 千円
ローリング前	介護サービス給付費		介護サービス給付費		介護サービス給付費
	事業費	20,882 千円	事業費	21,366 千円	事業費 21,850 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
介護保険総務一般事務費		介護保険事業に関する一般管理事業				介護保険事業・介護予防事業における事務や、事業活動に必要な車両の維持を行った。引き続き、介護保険事業・介護予防事業の事務を確実に継続することで、適正な介護保険運営を行う。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	661	557	5,651		
総計CD	240201	3年間の事業費	6,869	千円	予算CD	50101	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2							
介護認定審査会費		審査会は美幌町・津別町・大空町で共同設置し、医療・保健・福祉に関する専門家で構成され、認定調査の結果と主治医の意見書を基に、介護に必要な道を判定する。				介護サービスに関するニーズが増加する中、要介護認定審査会では迅速かつ適正に審査を行っている。審査会委員となる医師や介護の専門職を安定的に確保するためには引き続き共同設置をする必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,576	1,576	1,576		
総計CD	240202	3年間の事業費	4,728	千円	予算CD	50104	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3							
認定調査等費		一次及び二次に係る介護認定審査事業				介護サービスを必要となつた方からの要介護認定申請を受け付け、認定調査員による聞き取り調査の実施、主治医意見書を取り寄せ等を行っている。適正かつ迅速な認定調査を引き続き実施するため今後も継続して実施する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	5,241	5,256	5,258		
総計CD	240203	3年間の事業費		15,755 千円		予算CD	50103

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
介護保険一般事務費		介護保険一般事務費 【介護保険事業計画策定委託料3,000】		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	893 千円	事業費	5,915 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリ ング後	介護保険一般事務費		介護保険一般事務費		介護保険一般事務費 【介護保険事業計画策定委託料3,575】 【車両更新ビデオ1,200】	
	事業費	661 千円	事業費	557 千円	事業費	5,651 千円
ローリ ング前	介護保険一般事務費		介護保険一般事務費		介護保険一般事務費 【介護保険事業計画策定委託料3,575】 【車両更新ビデオ1,200】	
	事業費	661 千円	事業費	557 千円	事業費	5,651 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
認定審査会負担金		認定審査会負担金		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	1,421 千円	事業費	1,576 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリ ング後	認定審査会負担金		認定審査会負担金		認定審査会負担金	
	事業費	1,576 千円	事業費	1,576 千円	事業費	1,576 千円
ローリ ング前	認定審査会負担金		認定審査会負担金		認定審査会負担金	
	事業費	1,785 千円	事業費	1,785 千円	事業費	1,785 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
嘱託訪問調査員賃金 2,308千円 主治医意見書手数料 1,934千円 認定調査委託料 590千円		会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 2,075千円 認定調査委託料 630千円		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	4,808 千円	事業費	5,252 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリ ング後	会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 2,085千円 認定調査委託料 638千円		会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 2,095 認定調査委託料 646		会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 2,105 認定調査委託料 654	
	事業費	5,241 千円	事業費	5,256 千円	事業費	5,258 千円
ローリ ング前	嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,085千円 認定調査委託料 638千円		嘱託訪問調査員賃金 1,978 主治医意見書手数料 2,095 認定調査委託料 646		嘱託訪問調査員賃金 1,978 主治医意見書手数料 2,105 認定調査委託料 654	
	事業費	5,063 千円	事業費	5,088 千円	事業費	5,100 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4							
居宅介護サービス給付費		居宅要介護被保険者が知事の指定を受けた指定居宅サービス事業者から居宅介護サービスを受けた場合に保険給付を行う。				要介護状態になっても、居宅介護サービスを利用しながら住み慣れた自宅で生活ができるようサービスの給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	249,734	249,734	249,734		
総計CD	240204	3年間の事業費		749,202	千円	予算CD	50201

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5							
居宅介護福祉用具購入費		居宅要介護被保険者が入浴や排せつのために特定の福祉用具を購入した時は、居宅要介護被保険者に対し、居宅介護福祉用具購入費を支給する。				要介護状態になっても、福祉用具を利用しながら住み慣れた自宅で生活ができるよう、福祉用具購入に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	—	—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	880	880	880		
総計CD	240205	3年間の事業費	2,640 千円		予算CD	50203	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-6							
居宅介護サービス計画給付費		居宅要介護被保険者が知事の指定する居宅介護支援事業者から居宅介護サービス計画（ケアプラン）作成等のサービスを受けた場合に保険給付を行う。				介護サービスを受けるために必要な、介護支援専門員が介護サービス計画を作成する計画給付を行った。介護サービスを受けるために欠かせない給付であるため、引き続き継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	—	—	—			
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	24,000	24,000	24,000		
総計CD	240206	3年間の事業費	72,000	千円	予算CD	50205	

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	208,394 千円	事業費	249,734 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費
	事業費	249,734 千円	事業費	249,734 千円	事業費 249,734 千円
ローリング前	居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費
	事業費	295,231 千円	事業費	307,022 千円	事業費 318,814 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	551 千円	事業費	880 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費
	事業費	880 千円	事業費	880 千円	事業費 880 千円
ローリング前	居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費
	事業費	952 千円	事業費	966 千円	事業費 979 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	20,470 千円	事業費	24,000 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費
	事業費	24,000 千円	事業費	24,000 千円	事業費 24,000 千円
ローリング前	居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費
	事業費	25,960 千円	事業費	26,129 千円	事業費 26,298 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No		②-7				今後の課題	
介護予防サービス給付費		要支援者が適正な介護保険予防サービスの提供を受け、事業者がそのサービスの提供の対価として介護報酬請求に基づき保険給付を行う。				要支援状態になっても、介護予防サービスを利用しながら、住み慣れた自宅で生活ができるようサービスの給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	18,780	18,780	18,780		
総計CD	240207	3年間の事業費		56,340 千円		予算CD	50218

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ②-8									
介護予防福祉用具購入費		在宅要支援被保険者が入浴や排せつのために特定の福祉用具を購入した時は、介護予防福祉用具購入費を支給する。				要支援状態になっても、福祉用具を利用しながら住み慣れた自宅で生活ができるよう、福祉用具購入に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。			
会計名称								介護会計	
事業期間	28 ～ R7								
個別計画	介護保険事業計画								
所管課	福祉課 健康介護グループ								
総計CD	240208	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD	50219		
		実施年度	3年度	4年度	5年度				
		事業費	640	641	643				
		3年間の事業費		1,924 千円					

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-9							
介護予防サービス計画給付費		要支援認定を受けた利用者が、指定介護予防支援事業者（地域包括支援センター）からケアプラン作成等のサービスを受けた場合に保険給付を行う。				介護予防サービスを受けるために必要な、介護予防サービス計画給付を行った。介護予防サービスを受けるために欠かせない給付であるため、引き続き継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	240209	事業費	4,282	4,282	4,282		
		3年間の事業費	12,846 千円		予算CD	50221	

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	14,132 千円	事業費	18,780 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費
	事業費	18,780 千円	事業費	18,780 千円	事業費 18,780 千円
ローリング前	介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費
	事業費	24,067 千円	事業費	25,737 千円	事業費 27,408 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	536 千円	事業費	880 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費
	事業費	640 千円	事業費	641 千円	事業費 643 千円
ローリング前	介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費
	事業費	640 千円	事業費	641 千円	事業費 643 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	4,102 千円	事業費	4,282 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費
	事業費	4,282 千円	事業費	4,282 千円	事業費 4,282 千円
ローリング前	介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費
	事業費	6,162 千円	事業費	6,162 千円	事業費 6,162 千円

4. 高齢者福祉の推進 （施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-10							
居宅介護住宅改修費		居宅要介護被保険者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った時は、居宅要介護被保険者に対し、居宅介護住宅改修費を支給する。				要介護状態になっても、住環境を改善し住み慣れた自宅で生活ができるよう、住宅改修に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,000	2,000	2,000		
総計CD	240210	3年間の事業費		6,000 千円		予算CD	50204

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-11						今後の課題	
介護予防住宅改修費		在宅要支援被保険者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った時は、介護予防住宅改修費を支給する。				要支援状態になっても、住環境を改善し住み慣れた自宅で生活ができるよう、住宅改修に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,485	2,557	2,630		
総計CD	240211	3年間の事業費		7,672 千円		予算CD	50220

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-12							
施設介護サービス給付費		要介護被保険者が知事の指定を受けた介護保険施設から指定施設サービスを受けた場合に保険給付を行う。				特別養護老人ホームや介護老人保健施設における介護サービスが必要となった方に、入所サービス給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	—	—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費		371,160	371,160	371,160			
総計CD	240212	3年間の事業費		1,113,480 千円		予算CD	50202

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	1,850 千円	事業費	2,000 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費
	事業費	2,000 千円	事業費	2,000 千円	事業費 2,000 千円
ローリング前	居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費
	事業費	2,712 千円	事業費	2,724 千円	事業費 2,735 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	1,908 千円	事業費	1,508 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費
	事業費	2,485 千円	事業費	2,557 千円	事業費 2,630 千円
ローリング前	介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費
	事業費	2,485 千円	事業費	2,557 千円	事業費 2,630 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	332,101 千円	事業費	371,160 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費
	事業費	371,160 千円	事業費	371,160 千円	事業費 371,160 千円
ローリング前	施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費
	事業費	487,487 千円	事業費	493,426 千円	事業費 499,366 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-13							
特定入所者介護サービス事業		介護保険施設における居住費、食費の負担が低所得者にとって過重な負担とならないように、負担限度額を超える部分について給付を行う。				施設入所サービス利用者の費用負担を軽減する給付を行った。低所得者にとって欠かせない給付であるため、今後も継続して実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	50,240	51,308	52,376		
総計CD	240213	3年間の事業費		153,924 千円		予算CD	50213

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-14							
特定入所者介護予防サービス事業		短期入所生活介護、短期入所療養介護施設における居住費、食費の負担が低所得者にとって過重な負担とならないように、負担限度額を超える部分について給付を行う。				短期入所サービス等利用者の費用負担を軽減する給付を行った。低所得者にとって欠かせない給付であるため、継続して実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	100	100	100		
総計CD	240214	3年間の事業費		300 千円		予算CD	50214

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-15							
老人福祉援助サービス		【生活管理指導】介護保険サービス適用外となる生活援助員の派遣または短期間の宿泊を行う 【移送サービス】在宅介護を要し車いす対応等の移送が困難な高齢者等に移送支援する 【入浴サービス】在宅で入浴困難者に入浴サービスを提供する				生活援助を受ける必要があった、要支援要介護認定非該当となった方に対し、生活管理指導、移送サービス、入浴サービス、援助員派遣や短期宿泊サービスを提供し在宅福祉の向上を図る。利用者は少ないが、その状態に応じてサービス利用が必要な場合があるため、継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	379	379	379		
総計CD	240215	3年間の事業費		1,137 千円		予算CD	10345

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	45,422 千円	事業費	54,000 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費
	事業費	50,240 千円	事業費	51,308 千円	事業費 52,376 千円
ローリング前	特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費
	事業費	50,240 千円	事業費	51,308 千円	事業費 52,376 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	14 千円	事業費	180 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費
	事業費	100 千円	事業費	100 千円	事業費 100 千円
ローリング前	特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費
	事業費	100 千円	事業費	100 千円	事業費 100 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	358 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円
	事業費	379 千円	事業費	379 千円	事業費 379 千円
ローリング前	移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円
	事業費	376 千円	事業費	376 千円	事業費 376 千円

4. 高齢者福祉の推進 （施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-16							
移送サービス事業		自宅で介護が必要な高齢者等が、病院受診やショートステイ等の福祉サービスの援助が（車イス対応の車が無い等のため）困難な場合、移送支援することにより在宅福祉の向上を図る。				②-15老人福祉援助サービスに統合	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
事業費							
総計CD	240216	3年間の事業費 千円				予算CD	10342

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-17							
入浴サービス事業		在宅で、入浴が困難な寝たきり老人、身体障害者に入浴サービスを提供し、入浴による介護者の負担軽減を図る。				②-15老人福祉援助サービスに統合	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
事業費							
総計CD	240217	3年間の事業費 千円				予算CD	10344

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-18							
訪問介護員派遣事業利用者助成事業		介護保険制度訪問介護員派遣事業を利用している低所得の高齢者及び身体障害者であり利用者負担額を負担することが困難な者について利用者負担の助成を行い、もって介護保険制度の円滑な運営を図る。（対象者：生計中心者が所得税非課税者）				利用実績がなかったが、65歳到達により、障がい福祉サービスから介護保険サービスの訪問介護に移行した低所得者に対し、負担軽減を実施する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
事業費			2	2	2		
総計CD	240218	3年間の事業費 6 千円				予算CD	10347

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
				—	—
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	千円	—	—
年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度		
ローリング後					
事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円
ローリング前					
事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
				—	—
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	千円	—	—
年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度		
ローリング後					
事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円
ローリング前					
事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
訪問介護員派遣事業給付費		訪問介護員派遣事業給付費 2		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	2 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度		
ローリング後					
訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2	訪問介護員派遣事業給付費 2		
事業費	2 千円	事業費	2 千円	事業費	2 千円
ローリング前					
訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2	訪問介護員派遣事業給付費 2		
事業費	2 千円	事業費	2 千円	事業費	2 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-19							
高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業		高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）に居住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して生活指導、相談、安否確認、一時的な家事援助、緊急時のサービスを提供する事により、入居者が安全快適な自立した生活を営む事ができるよう支援する。				シルバーハウジング入居者の安否確認や生活に対する助言指導を行った。各種福祉制度の紹介や、相談対応の実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	240219	事業費	3,289	3,289	3,289	予算CD	50706
		3年間の事業費		9,867 千円			

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-20							
包括的支援事業		対象者に対する介護予防ケアマネジメント、総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的マネジメント（介護に係わる多職種や地域の関係機関との連携・協力体制の整備等）の事業を行う。				地域包括支援センターによる訪問活動、相談対応を行った。ケース連絡会や地域ケア会議等を通して関係者のネットワークを構築し、相談対応を行い、高齢者の生活を支えるため、引き続き実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	240220	事業費	5,864	5,753	5,622	予算CD	50705
		3年間の事業費		17,239 千円			

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-21							
地域包括支援センター運営協議会費		地域支援事業の円滑な実施及び地域包括支援センターの中立、公平性の確保の観点から地域包括支援センター運営協議会を設置する。				地域包括支援センターの活動を評価し、以降の活動方針を協議するため、引き続き実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	240221	事業費	80	80	271	予算CD	50707
		3年間の事業費		431 千円			

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	3,517 千円	事業費	3,289 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料
	事業費	3,289 千円	事業費	3,289 千円	事業費 3,289 千円
ローリング前	高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料
	事業費	3,774 千円	事業費	3,774 千円	事業費 3,774 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	3,343 千円	事業費	5,896 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理		会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理		会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理
	事業費	5,864 千円	事業費	5,753 千円	事業費 5,622 千円
ローリング前	嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理
	事業費	4,038 千円	事業費	3,927 千円	事業費 3,796 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 4回		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	64 千円	事業費	343 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 3回
	事業費	80 千円	事業費	80 千円	事業費 271 千円
ローリング前	運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 3回
	事業費	80 千円	事業費	80 千円	事業費 271 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-22							
介護用品費支給事業		地域支援事業任意事業として、介護による家族の経済的負担を軽減するため介護用品（紙おむつ）の支給費を助成する。				要介護状態が重度で、低所得の方に対し、在宅で使用する介護用品を支給し、在宅介護の負担を軽減するため、継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	202	202	202		
総計CD	240222	3年間の事業費	606	千円	予算CD	50709	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-23							
介護手当支給事業		在宅の寝たきり老人等の介護者に対し、介護の労をねぎらうため介護手当を支給する。「在宅の寝たきり老人等」寝たきり老人、寝たきり重度心身障害者、寝たきり特定疾患患者、認知症老人 支給額は月額5,000円				在宅で介護する家族に対して、手当を支給している。 寝たきり状態であっても在宅での生活を望む方もおり、その介護者を支援するため継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	240223	事業費	60	60	60	予算CD	10324
		3年間の事業費		180 千円			

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-24							
地域包括支援センター運営事業		介護保険法で定められた、地域住民の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防マネジメントなどを総合的に行う業務を委託する。					
会計名称	一般会計						
事業期間	R4 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費			16,000	16,000			
総計CD	240224	3年間の事業費		32,000 千円		予算CD	

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
紙おむつ支給		紙おむつ支給		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	8 千円	事業費	202 千円	継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
ローリング後	紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人
	事業費	202 千円	事業費	202 千円	事業費 202 千円
ローリング前	紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人
	事業費	303 千円	事業費	303 千円	事業費 303 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
		介護手当5千円×12か月×1人		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	60 千円	継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
ローリング後	介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人
	事業費	60 千円	事業費	60 千円	事業費 60 千円
ローリング前	介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人
	事業費	60 千円	事業費	60 千円	事業費 60 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
				—	—
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	千円	—	—
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
ローリング後			地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託
	事業費	千円	事業費 16,000 千円	事業費 16,000 千円	
ローリング前	地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託
	事業費	16,000 千円	事業費 16,000 千円	事業費 16,000 千円	

4. 高齢者福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1							
見守りネット事業		高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、生活実態などの情報を把握し、関係団体・地域が連携して、高齢者の見守りや介護予防、生活機能の低下防止を適切に行うことを目的とする。				独居高齢者等への訪問を行い、生活状況を把握した。 介護ニーズや、生活上の支援必要者を把握し、介護保険や福祉制度につなぐため、継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	○		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	7,493	7,493	7,493		
総計CD	240301	3年間の事業費 22,479 千円				予算CD	50710

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2							
成年後見制度利用支援事業		市町村申立て等に係る低所得の高齢者に係る成年後見制度の申立てに要する経費や成年後見人等の報酬の助成等を行う。				判断力が低下し、低所得の高齢者に対し、後見人報酬にかかる助成を実施した。 一人暮らし等により支援者がいなく、後見等申立が必要な方に対し、必要な支援を行うため事業継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	224	224	224		
総計CD	240302	3年間の事業費 672 千円				予算CD	50711

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3							
成年後見支援事業		認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等判断能力が十分でない者が成年後見制度等を的確に利用できるよう支援を行い、これらの者の権利を尊重し擁護することにより地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度等の利用促進を図ることを目的とする。				認知症高齢者等判断能力が十分でない者が成年後見制度等を的確に利用できるよう支援を行う。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	168	168	168		
総計CD	240303	3年間の事業費 504 千円				予算CD	10304

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
見守りネット事業委託料 7,470		見守りネット事業委託料 7,493		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	7,470 千円	事業費	7,493 千円	継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリー ング後	見守りネット事業委託料 7,493		見守りネット事業委託料 7,493		見守りネット事業委託料 7,493	
	事業費	7,493 千円	事業費	7,493 千円	事業費	7,493 千円
ローリー ング前	見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330	
	事業費	7,335 千円	事業費	7,335 千円	事業費	7,335 千円

前年度決算（令和 1 年度）			本年度予算（令和 2 年度）			進行状況		これまでの効果		
後見人報酬助成金 108			後見人報酬助成金 108			☆☆		☆☆		
						今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		千円	事業費		224 千円	継続		維持		
年度	令和 3 年度				令和 4 年度			令和 5 年度		
ローリ ング後	後見人報酬助成金 108				後見人報酬助成金 108			後見人報酬助成金 108		
	事業費		224 千円		事業費		224 千円		事業費 224 千円	
ローリ ング前	後見人報酬助成金 108				後見人報酬助成金 108			後見人報酬助成金 108		
	事業費		224 千円		事業費		224 千円		事業費 224 千円	

前年度決算（令和 1 年度）			本年度予算（令和 2 年度）			進行状況		これまでの効果	
成年後見支援業務委託 204千円			成年後見支援業務委託 168千円			☆☆		☆☆	
						今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		203 千円	事業費		168 千円	継続		維持	
年度	令和 3 年度			令和 4 年度			令和 5 年度		
ローリ ング後	成年後見支援業務委託 168千円			成年後見支援業務委託 168千円			成年後見支援業務委託 168千円		
	事業費		168 千円	事業費		168 千円	事業費		168 千円
ローリ ング前	成年後見支援業務委託 204千円			成年後見支援業務委託 204千円			成年後見支援業務委託 204千円		
	事業費		204 千円	事業費		204 千円	事業費		204 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-4							
認知症総合支援事業		認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、認知症初期集中支援事業、認知症地域支援・ケア向上事業を実施する。				認知症初期集中支援事業、認知症地域支援・ケア向上事業を実施し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるよう支援を行なう。	
会計名称	一般会計						
事業期間	30 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費		4,893	4,893	4,893			
総計CD	240304	3年間の事業費		14,679	千円	予算CD	50713

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-5						予 算	
生活支援体制整備事業		医療、介護サービスの提供のほか、市町村が中心となつて多様な日常生活上の支援体制の充実強化等の推進を図ることを目的とし、生活支援員の配置や協議体を設置する。				生活支援員の配置や協議体を設置した。多様な日常生活上の支援体制の充実強化等の推進を図るため、協議体での話し合いを深め、地域に必要なサービスの創出等具体的取組としていきたい。	
会計名称		一般会計					
事業期間	30 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,510	2,510	2,510		
総計CD	240305	3年間の事業費		7,530	千円	予算CD	50714

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-6							
在宅医療・介護連携推進事業		医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を一体的に提供することが出来るよう、関係機関の連携体制の構築を図る。					
会計名称	一般会計						
事業期間	2 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課		事業費	246	246	246		
総計CD	240306	3年間の事業費		738	千円	予算CD	50716

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進 行 状 況	これまでの効果
認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	3,599 千円	事業費	4,893 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業
	事業費	4,893 千円	事業費	4,893 千円	事業費 4,893 千円
ローリング前	認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業
	事業費	3,357 千円	事業費	3,357 千円	事業費 3,357 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進 行 状 況	これまでの効果
生活支援員の配置		生活支援員の配置		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	10 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	生活支援員の配置		生活支援員の配置		生活支援員の配置
	事業費	2,510 千円	事業費	2,510 千円	事業費 2,510 千円
ローリング前	生活支援員の配置・協議体の設置		生活支援員の配置・協議体の設置		生活支援員の配置・協議体の設置
	事業費	100 千円	事業費	100 千円	事業費 100 千円

前年度決算（平成 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進 行 状 況	これまでの効果
		需用費 10千円 印刷製本費236千円		☆	☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	246 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	需用費 10千円 印刷製本費236千円		需用費 10千円 印刷製本費236千円		需用費 10千円 印刷製本費236千円
	事業費	246 千円	事業費	246 千円	事業費 246 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業№ ④-1							
女満別老人福祉センター管理運営費		地域の高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。				老人クラブ、福祉団体等が活動を行う際の施設として、適切な利用管理を行った。 引き続き、高齢者等のサークル活動などが利用する施設としての管理を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R6	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	4,010	4,010	4,010	予算CD 10365	
総計CD	240401	3年間の事業費	12,030 千円				

事業名		事業概要（３年間の概要）				これまでの成果と今後の課題			
施策事業№ ④-２									
東藻琴老人福祉センター管理運営費		高齢者を中心とした健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することを目的としている。				老人クラブ、福祉団体等が活動を行う際の施設として適切な利用管理を行っている。 開設以来、２０年以上が経過しており施設の計画的な補修修繕が必要。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ～ R7								
個別計画		笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
			—	—	—				
		実施年度	３年度	４年度	５年度				
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	20,670	21,200	21,297				
総計CD	240402	３年間の事業費	63,167		千円	予算CD	10386		

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ④-3							
老人福祉大会・敬老褒 賞事業		町内在住の75歳以上の高齢者を招待し長寿をお祝 いするとともに、町民に高齢者福祉についての関心 と理解を深めてもらう。 また、敬老褒賞し、その 長寿を祝福する。				町内の高齢者の長寿を 祝う老人福祉大会を開 催した。 健康長寿の意識高揚に 資するため、事業を継 続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7						
個別計画							
所管課	福祉課 健康介護グループ						
総計CD	240403	笑顔 PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD	10355
		—	—	—	—		
		実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
		事業費	2,643	2,603	2,613		
		3年間の事業費		7,859 千円			

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	3,230 千円	事業費	3,457 千円	休・廃止	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		
	事業費 4,010 千円	事業費 4,010 千円	事業費 4,010 千円		
ローリング前	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		
	事業費 4,010 千円	事業費 4,010 千円	事業費 4,010 千円		

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
指定管理委託料 19,794千円		指定管理委託料 20,010千円		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	20,382 千円	事業費	20,670 千円	継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後	指定管理委託料 20,010千円	指定管理委託料 20,010千円 浴室自動ドア修繕 530千円	指定管理委託料 20,010千円 玄関自動ドア修繕 627千円		
	事業費 20,670 千円	事業費 21,200 千円	事業費 21,297 千円		
ローリング前	指定管理委託料 19,922 浴室自動ドア修繕530	指定管理委託料 19,922	指定管理委託料 19,922		
	事業費 21,112 千円	事業費 21,209 千円	事業費 20,582 千円		

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
敬老報償費 1,590千円 ※75歳の敬老褒賞廃止		敬老報償費 1,630千円 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、老人福祉大会は中止としたが、敬老褒賞は地域担当職員により交付		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	2,386 千円	事業費	1,762 千円	継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後	敬老報償費 1,630千円	敬老報償費 1,590千円	敬老報償費 1,600千円		
	事業費 2,643 千円	事業費 2,603 千円	事業費 2,613 千円		
ローリング前	敬老報償費 1,630千円	敬老報償費 1,590千円	敬老報償費 1,600千円		
	事業費 2,643 千円	事業費 2,603 千円	事業費 2,613 千円		

4. 高齢者福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-4							
高齢者就労センター育成事業補助金		高齢者の蓄積された経験・技術・能力を活かし、自らの生きがいのより一層の充実と、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大を図るとともに社会福祉の増進及び活力ある地域づくりに寄与するため助成を行う。				社会福祉協議会補助金へ移行	
会計名称		一般会計					
事業期間	28	～	R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画					—	—	—
所管課	福祉課	健康介護グループ	事業費	3年度	4年度	5年度	
総計CD	240404		3年間の事業費		千円		予算CD 10329

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-5							
老人クラブ連合会補助金		老人クラブ活動のより一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的として老人クラブ連合会活動に対して助成を行う。				老人クラブ活動に対する補助を実施した。自助・互助の精神による老人クラブ活動は、地域社会における福祉活動の担い手になり得る存在であるが、会員数の確保が課題である。引き続き、老人クラブ活動を支えるため補助を継続する。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28	～	R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画					—	—	—
所管課	福祉課	健康介護グループ	事業費	3年度	4年度	5年度	
総計CD	240405		3年間の事業費		5,034 千円		予算CD 10326

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-6							
老人福祉一般事務費		老人福祉事業に関する一般管理事業				高齢者福祉にかかる事務を実施した。高齢者福祉施策を実施するにあたり、適正な事務執行を継続する。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28	～	R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画					—	—	—
所管課	福祉課	健康介護グループ	事業費	3年度	4年度	5年度	
総計CD	240406		3年間の事業費		195 千円		予算CD 10321

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
				—	—
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	千円	—	—
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	1,678 千円	事業費	1,678 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助
	事業費	1,678 千円	事業費	1,678 千円	事業費 1,678 千円
ローリング前	老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助
	事業費	1,678 千円	事業費	1,678 千円	事業費 1,678 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	53 千円	事業費	60 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費
	事業費	65 千円	事業費	65 千円	事業費 65 千円
ローリング前	老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費
	事業費	65 千円	事業費	65 千円	事業費 65 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業№ ⑤-1		長期にわたって臨床・一人暮らしの高齢者に対する日常生活の便宜や安全を図るため日常生活用具の給付を行う。				北海道要綱に基づき、必要な用具を給付	
老人日常生活用具給付事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	41	41	41		
総計CD	240501	3年間の事業費	123	千円	予算CD	10328	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-2		一人暮らしの高齢者等に対し、緊急通報用電話機を貸与し、急病、災害時の迅速かつ正確な救援体制をとることにより、生活不安の解消や、人命の安全確保を図る。				一人暮らし高齢者に緊急通報装置の貸与を行った。 引き続き、生命、健康を守るため事業を継続する。	
緊急通報システム設置事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,512	3,552	3,687		
総計CD	240502	3年間の事業費	10,751 千円		予算CD	10337	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑤-3									
配食サービス事業		定期的に居宅を訪問し、女満別地区で週3回、東藻琴地区で週2回の食事提供を行い、70歳以上の一人暮らしまたは80歳以上の夫婦世帯の見守りも行いながら、栄養が偏りがちな高齢者の健康増進を図ることを目的とする。							
会計名称								介護会計	
事業期間	R2 ～ R7								
個別計画		笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
		—	—	—					
		実施年度	3年度	4年度	5年度				
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	770	770	770				
総計CD	240503	3年間の事業費		2,310 千円		予算CD	50718		

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
電磁調理器 41		電磁調理器 41		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	41 千円	継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後	電磁調理器 41		電磁調理器 41		電磁調理器 41
	事業費	41 千円	事業費	41 千円	事業費 41 千円
ローリング前	電磁調理器 41		電磁調理器 41		電磁調理器 41
	事業費	41 千円	事業費	41 千円	事業費 41 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
システムセンター委託1,200、システム保守1,790、システム点検料28		システムセンター委託1,260、システム保守1,773、システム点検料110		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	2,938 千円	事業費	3,612 千円	継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後	システムセンター委託1,260、システム保守1,456、システム点検料220		システムセンター委託1,260、システム保守1,176、システム点検料540		システムセンター委託1,200、システム保守933、システム点検料945
	事業費	3,512 千円	事業費	3,552 千円	事業費 3,687 千円
ローリング前	システムセンター委託1,260、システム保守1,456、システム点検料220		システムセンター委託1,260、システム保守1,223、システム点検料990、緊急通報システム機器568		システムセンター委託1,200、システム保守933、システム点検料945、緊急通報システム機器795
	事業費	3,512 千円	事業費	4,120 千円	事業費 4,482 千円

前年度決算（平成1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
		配食サービス事業委託料		☆	☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	643 千円	継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後	配食サービス事業委託料		配食サービス事業委託料		配食サービス事業委託料
	事業費	770 千円	事業費	770 千円	事業費 770 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-4							
高齢者安心生活支援事業		新型コロナウイルス感染症の流行により、オンラインを活用した情報伝達など新しい生活様式の実践が求められている。町民が安心かつ便利な生活を送ることができるよう情報発信のあり方を見直し、新たなシステムを構築する。					
会計名称	一般会計						
事業期間	R2 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
事業費							
総計CD	240504	3年間の事業費		千円		予算CD	10346

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-5							
除雪援助事業		在宅の高齢者等が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らすことのできるよう、除雪援助を実施し、住民福祉の向上を図る。				高齢者の生命・健康にもかかわる事業であり、継続する必要がある。 ※R2から一般会計の経度生活援助事業から移行	
会計名称	介護会計						
事業期間	R 2 ～ R 7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉医療グループ	実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
事業費		1,370	1,370	1,370			
総計CD	240505	3年間の事業費		4,110 千円		予算CD	

前年度決算(平成1年度)		本年度予算(令和2年度)		進捗状況	これまでの効果
		先進地視察旅費		☆	—
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	246 千円	継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後					
	事業費	千円	事業費 千円	事業費	千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費 千円	事業費	千円

前年度決算(平成1年度)		本年度予算(令和2年度)		進捗状況	これまでの効果
		除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	1,370 千円	継続	維持
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ローリング後					
	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	事業費	1,370 千円
	事業費	1,370 千円	事業費 1,370 千円	事業費	1,370 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費 千円	事業費	千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ⑥-1							
生活支援ハウス管理運営費		自立生活に不安のある高齢者が安心して健康で明るく日々の生活を送っていただけるよう生活支援ハウス（女満別・東藻琴）を整備し、その管理運営を委託する。				生活支援ハウスの運営により、一人暮らし高齢者等が安心して生活できる場を確保した。見守りや生活指導の必要な高齢者を支援するため、継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7						
個別計画		笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
		—	—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	47,594	41,594	41,594		
総計CD	240601	3年間の事業費	130,782 千円		予算CD	10354	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2							
社会福祉施設整備資金償還補助事業		東藻琴福寿苑建設整備資金償還金 特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、 ショート増設、生活支援ハウス整備 令和3年度で償還終了				生活支援ハウス整備資金借入額の元利償還を補助する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R3	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	2,599			予算CD 110352	
総計CD	240602	3年間の事業費	2,599	千円			

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ⑥-3							
老人福祉施設入所措置事業		要介護老人の老人福祉施設への入所及び入所後の 現況調査等を通して、健康の保持と生活の安定を図る。				経済的理由・家庭環境 等の理由により、養護 老人ホームに入所が必要 な対象者が発生した 場合に、今後も入所措 置を実施する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7						
個別計画							
所管課	福祉課 健康介護グループ						
総計CD	240603	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD 10369	
		—	—	—			
実施年度	3年度	4年度	5年度				
事業費	453	453	453				
		3年間の事業費		1,359 千円			

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
運営委託料 女満別 18,699 東藻琴 20,019		運営委託料 女満別 20,719 東藻琴 20,189 ※消防用設備改修		☆☆	☆☆	
決算額		38,704 千円	事業費	40,908 千円	今後の方向性	予算の妥当性
				継続	維持	
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
ローリ ング後	運営委託料 女満別 21,405 東藻琴 20,189 ボイラー改修6,000		運営委託料 女満別 21,405 東藻琴 20,189		運営委託料 女満別 21,405 東藻琴 20,189	
	事業費	47,594 千円	事業費	41,594 千円	事業費	41,594 千円
ローリ ング前	運営委託料 女満別 19,646 東藻琴 20,189		運営委託料 女満別 19,646 東藻琴 20,189		運営委託料 女満別 19,646 東藻琴 20,189	
	事業費	39,835 千円	事業費	39,835 千円	事業費	39,835 千円

前年度決算（令和 1 年度）			本年度予算（令和 2 年度）			進行状況		これまでの効果	
東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助			東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助			☆☆		☆☆	
						今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		2,675 千円	事業費		2,637 千円	継続		維持	
年度	令和 3 年度			令和 4 年度			令和 5 年度		
ローリ ング後	東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助								
事業費		2,599 千円	事業費		千円	事業費		千円	
ローリ ング前	東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助								
事業費		2,599 千円	事業費		千円	事業費		千円	

前年度決算（令和 1 年度）			本年度予算（令和 2 年度）			進行状況		これまでの効果	
利用実績なし			1名 906			☆☆		☆☆	
						今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費		906 千円	継続		維持	
年度	令和 3 年度			令和 4 年度			令和 5 年度		
ローリ ング後	1名 453			1名 453			1名 453		
	事業費		453 千円	事業費		453 千円	事業費		453 千円
ローリ ング前	1名 906			1名 906			1名 906		
	事業費		906 千円	事業費		906 千円	事業費		906 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ⑥-4							
東藻琴特別養護老人 ホーム増床事業						平成30年4月より定 員30名のユニット館 の供用を開始。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ 30						
個別計画		笑顔 PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	住民福祉課	事業費					
総計CD	240604	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算 (令和 1 年度)		本年度予算 (令和 2 年度)		進行状況	これまでの効果
				☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	千円	完了	—
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

5. 障がい者（児）福祉の推進 （施策①）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①- 1						今後の課題	
保健衛生諸負担金（乳幼児療育関係）		乳幼児の健康保持・増進を図るため関係機関との連絡調整				乳幼児の健康及び発達支援のため関係機関との連絡調整を図る。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7						
個別計画							
所管課	福祉課 健康介護グループ						
総計CD	250101	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD	10403
		実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
		事業費	264	264	264		
		3年間の事業費		792 千円			

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（平成2年度）		進行状況	これまでの効果
『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達分のみ』網走こども発達センター運営負担金267		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達分のみ』網走こども発達センター運営負担金264		☆☆	☆☆
決算額		247 千円		今後の方向性	予算の妥当性
		事業費		継続	維持
平成3年度		平成4年度		平成5年度	
□ーリ ング後	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達分のみ』網走こども発達センター運営負担金264	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達分のみ』網走こども発達センター運営負担金264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達分のみ』網走こども発達センター運営負担金264	
	事業費	264 千円		事業費 264 千円	
□ーリ ング前	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達分のみ』網走こども発達センター運営負担金264	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達分のみ』網走こども発達センター運営負担金264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達分のみ』網走こども発達センター運営負担金264	
	事業費	264 千円		事業費 264 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進 （施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
障がい者総合支援事業		障がい者及び難病患者が地域で安心して暮らせるために、介護又は訓練等の支援を行う障がい福祉サービスの提供や地域生活支援事業を実施する。				障害者の支援給付費は増加傾向である。サービスの利用調整機関である相談支援事業所が平成28年度に設置され、適切な利用を促進している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—	○		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	212,165	210,398	210,391		
総計CD	250201	3年間の事業費		632,954 千円		予算CD	110363

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2						予 算	
心身障がい者福祉事業		心身障がい者自らが障がいを克服し、健常者と共に生活していけるよう助成事業を実施するとともに、身体障がい者相談員、知的障がい者相談員を配置し、その人に合った支援の充実を図る。				児童発達支援事業は、利用児童の変動もある。 交通費助成は、平成30年度に助成割合の見直し、充実を図った。 平成31年度には75歳以上高齢者の通院も対象とした。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	3,945	3,945	3,793		
総計CD	250202	3年間の事業費		11,683 千円		予算CD	10357

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ②-3									
重度心身障がい者医療費助成事業		重度心身障がい者に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図る。				重度心身障がい者に対し医療費を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ～ R7								
個別計画		笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
			—	—	—				
		実施年度	3年度	4年度	5年度				
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	14,302	14,302	14,302				
総計CD	250203	3年間の事業費	42,906		千円	予算CD	10367		

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（平成 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
補装具給付費 262 介護訓練等給付費 167,554 自立支援医療費 2,434		補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 184,452 自立支援医療費 2,780		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	189,436 千円	事業費	222,726 千円	継続	維持	
年度	平成 3 年度		平成 4 年度		平成 5 年度	
ローリ ング後	補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031		補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031		補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031	
	事業費	212,165 千円	事業費	210,398 千円	事業費	210,391 千円
ローリ ング前	補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780	
	事業費	208,608 千円	事業費	208,615 千円	事業費	208,608 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（平成 2 年度）		進行状況	これまでの効果	
心身障がい者交通費助成 4,000 美幌こども発達支援センター運営負担 429		心身障がい者交通費助成 3,893 美幌こども発達支援センター運営負担476		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	3,194 千円	事業費	4,421 千円	継続	維持	
年度	平成 3 年度		平成 4 年度		平成 5 年度	
ローリ ング後	心身障がい者交通費助成 3,893		心身障がい者交通費助成 3,893		心身障がい者交通費助成 3,741	
	事業費	3,945 千円	事業費	3,945 千円	事業費	3,793 千円
ローリ ング前	心身障がい者交通費助成 3,741		心身障がい者交通費助成 3,741		心身障がい者交通費助成 3,741	
	事業費	3,793 千円	事業費	3,793 千円	事業費	3,793 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（平成 2 年度）		進行状況	これまでの効果		
医療費扶助費 12,763 平均受給者数 172人		医療費扶助費 13,906		☆☆	☆☆		
				今後の方向性	予算の妥当性		
決算額	13,114 千円	事業費	14,302 千円	継続	維持		
年度	平成 3 年度		平成 4 年度		平成 5 年度		
□ーリ ング後	医療費扶助費 13,906		医療費扶助費 13,906		医療費扶助費 13,906		
	事業費	14,302 千円	事業費	14,302 千円	事業費	14,302 千円	
□ーリ ング前	医療費扶助費 14,440		医療費扶助費 14,440		医療費扶助費 14,440		
	事業費	14,865 千円	事業費	14,865 千円	事業費	14,865 千円	

5. 障がい者（児）福祉の推進 （施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業№ ②-4							
児童発達支援・放課後等 デイサービス整備事業		未就学児向けの「児童発達支援」機能と、小・中・高校在学障がい児向けの「放課後等デイサービス」機能を併せ持つ多機能型事業所を整備する。				令和3年度開設の準備をし、令和4年度から供用開始できるよう目指す。	
会計名称	一般会計						
事業期間	R4 ～ R4	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費		5,924			
総計CD	250204	3年間の事業費	5,924	千円	予算CD		

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5							
児童発達支援・放課後等 デイサービス事業		未就学児向けの「児童発達支援」と、小・中・高校 在学障がい児向けの「放課後等デイサービス」を提 供することで、児童の発達を促進し、日常生活能力 や知識技能の向上に資する。				令和4年度供用開始に 向けて、運営方法を検 討する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	R5 ～ R7	笑顔 PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
事業費				874			
総計CD	250205	3年間の事業費		874	千円	予算CD	

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（平成2年度）		進行状況	これまでの効果
				—	—
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	千円	—	—
年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度		
ローリング後			【既存建物改修 3,500】 【備品購入 2,476】		
	事業費	千円	事業費	5,924 千円	事業費 千円
ローリング前	【既存建物改修 400】 【送迎用車両購入 3,287】 【運動器具他備品購入 2,476】				
	事業費	6,340 千円	事業費	千円	事業費 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（平成2年度）		進行状況	これまでの効果
				—	—
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	千円	—	—
年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度		
ローリング後			運営経費 874		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 874 千円
ローリング前			【人件費 7,932 需用費他 950】		【人件費 7,932 需用費他 919】
	事業費	千円	事業費	8,882 千円	事業費 8,851 千円

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策③）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No		③-1					
障がい者相談支援事業		障がい者福祉サービスを利用する際の利用調整を行うとともに、個別のサービス利用計画を作成する事業。				平成28年度から町内事業所の開設により、障害者福祉サービスの利用調整を実施している。事業者への運営支援を継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28～R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	250301	事業費	3,650	3,650	3,650	予算CD	110364

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策④）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No		④-1					
障がい者福祉職親事業		在宅の障がい者に対し、職業訓練を実施することにより社会適応を目指し、地域における企業の障がい者雇用、在宅障がい者の就労の社会的自立支援のあり方を検討する。				身近な事業所での職業訓練に対する支援として継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28～R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	250401	事業費	551	551	551	予算CD	110362

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No		④-2					
障がい者福祉施設運営事業		障がい者福祉センター（ちあふる）の管理運営⇒指定管理				利用者は増加傾向であり、町内でのサービス提供が可能となり、定着しつつある。障がい者の居住・日中活動に対する支援を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28～R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	3年度	4年度	5年度		
総計CD	250402	事業費	10,457	10,457	10,457	予算CD	110309

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（平成2年度）		進行状況	これまでの効果
【委託料 3,736】 支援システムライセンス料777		【委託料 3,650】		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	4,492 千円	事業費	3,746 千円	継続	維持
年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度		
ローリング後	【委託料 3,650】	【委託料 3,650】	【委託料 3,650】		
	事業費 3,650 千円	事業費 3,650 千円	事業費 3,650 千円		
ローリング前	【委託料 3,650】	【委託料 3,650】	【委託料 3,650】		
	事業費 3,650 千円	事業費 3,650 千円	事業費 3,650 千円		

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（平成2年度）		進行状況	これまでの効果
職親への報償費 480		職親への報償費 500		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	359 千円	事業費	503 千円	継続	維持
年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度		
ローリング後	職親への報償費 500	職親への報償費 500	職親への報償費 500		
	事業費 551 千円	事業費 551 千円	事業費 551 千円		
ローリング前	職親への報償費 500	職親への報償費 500	職親への報償費 500		
	事業費 551 千円	事業費 551 千円	事業費 551 千円		

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（平成2年度）		進行状況	これまでの効果
指定管理委託料 10,303 修繕 300 床タイルカーペット 840		指定管理委託料 10,084 修繕 300		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	11,267 千円	事業費	10,384 千円	継続	維持
年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度		
ローリング後	指定管理委託料 10,157 修繕 300	指定管理委託料 10,157 修繕 300	指定管理委託料 10,157 修繕 300		
	事業費 10,457 千円	事業費 10,457 千円	事業費 10,457 千円		
ローリング前	指定管理委託料 10,157 修繕 300	指定管理委託料 10,157 修繕 300	指定管理委託料 10,157 修繕 300		
	事業費 10,457 千円	事業費 10,457 千円	事業費 10,457 千円		

6. 社会保障の充実 （施策①）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題					
施策事業No ①- 1											
国民健康保険税賦課徴収事業		国保被保険者に保険料賦課する事業				国保被保険者に保険料を適切に賦課することができた。					
会計名称								国保会計			
事業期間	28 ～ R7							笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画									—	—	—
								実施年度	3 年度	4 年度	5 年度
所管課	福祉課 戸籍保険グループ <th>事業費</th> <td>921</td> <td>923</td> <td>925</td> <td colspan="2"></td>	事業費	921	923	925						
総計CD	260101	3年間の事業費		2,769	千円	予算CD	20103				

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2						国民健康保険事業を運営するための事務を適切におこなうことができた。	
国民健康保険総務一般事務費		国保会計を運営するための事務費 (連合会負担金、システム改修費等)				国民健康保険事業を運営するための事務を適切におこなうことができた。	
会計名称		国保会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—	—		
実施年度		3年度	4年度	5年度			
所管課	福祉課 戸籍保険グループ <th>事業費</th> <td>9,126</td> <td>4,263</td> <td>4,127</td> <th colspan="2"></th>	事業費	9,126	4,263	4,127		
総計CD	260102	3年間の事業費	17,516 千円		予算CD	20101	

前年度決算（令和 1 年度）			本年度予算（令和 2 年度）			進行状況		これまでの効果	
国保会計 賦課徴収費 673			国保会計 賦課徴収費 1,162			☆☆		☆☆	
						今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		673 千円	事業費		1,162 千円	継続		維持	
年度	令和 3 年度			令和 4 年度			令和 5 年度		
ローリ ング後	国保会計 賦課徴収費 1,055			国保会計 賦課徴収費 1,055			国保会計 賦課徴収費 1,055		
	事業費		1,055 千円	事業費		1,055 千円	事業費		1,055 千円
ローリ ング前	国保会計 賦課徴収費 998			国保会計 賦課徴収費 998			国保会計 賦課徴収費 998		
	事業費		998 千円	事業費		998 千円	事業費		998 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況		これまでの効果					
国保会計 レセプト点検員2,308 連合会負担金 1,274 共同電算処理手数料1,030		国保会計 レセプト点検員 2,131 事務処理標準システム改修 16,032		☆☆		☆☆					
				今後の方向性		予算の妥当性					
決算額		4,944 千円		事業費		20,631 千円					
				継続		維持					
年度	令和 3 年度			令和 4 年度			令和 5 年度				
ローリ ング後	国保会計 レセプト点検員 2,131 北海道クラウド運用負担金 6,823			国保会計 北海道クラウド運用負担金 3,381			国保会計 北海道クラウド運用負担金 3,381				
	事業費		11,225 千円		事業費		4,914 千円		事業費		4,889 千円
ローリ ング前	国保会計 レセプト点検員 2,506 北海道クラウド運用負担金 6,823			国保会計 レセプト点検員 2,506 北海道クラウド運用負担金 3,381			国保会計 レセプト点検員 2,506 北海道クラウド運用負担金 3,381				
	事業費		11,187 千円		事業費		7,770 千円		事業費		7,745 千円

6. 社会保障の充実 (施策②)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						後期高齢者医療費にかかる公費負担分の療養給付費	
後期高齢者療養給付費							
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ <th>事業費</th> <td>93,393</td> <td>94,327</td> <td>95,270</td> <th colspan="2"></th>	事業費	93,393	94,327	95,270		
総計CD	260201	3年間の事業費		282,990	千円	予算CD	110301

事業名			事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と 今後の課題	
施策事業No ②-2								
後期高齢者医療総務一般事務費			後期会計を運営するための事務費				後期健康保険事業を運営するための事務を適切におこなうことができた。	
会計名称		後期会計						
事業期間	28	～ R7						
個別計画								
	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
	実施年度	3年度	4年度	5年度				
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	307	307	307			
総計CD	260202	3年間の事業費	921	千円	予算CD	41101		

事業名			事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ②-3							後期被保険者に保険料賦課する事業		後期被保険者に保険料を適切に賦課することができた。
後期高齢者医療保険料徴収事業									
会計名称		後期会計							
事業期間	28	～	R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画					—	—	—		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ			実施年度	3 年度	4 年度	5 年度		
事業費				593	593	594			
総計CD	260203			3年間の事業費	1,780 千円		予算CD	41102	

前年度決算 (令和 1 年度)		本年度予算 (令和 2 年度)		進行状況	これまでの効果
市町村負担分 1/12 99,266		市町村負担分 1/12 93,589		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	99,266 千円	事業費	93,589 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	市町村負担分 1/12 93,393		市町村負担分 1/12 94,327		市町村負担分 1/12 95,270
	事業費	93,393 千円	事業費	94,327 千円	事業費 95,270 千円
ローリング前	市町村負担分 1/12 117,481		市町村負担分 1/12 119,571		市町村負担分 1/12 122,154
	事業費	117,481 千円	事業費	119,571 千円	事業費 122,154 千円

前年度決算 (令和 1 年度)		本年度予算 (令和 2 年度)		進行状況	これまでの効果
後期会計 後期高齢者医療事務費 205		後期会計 後期高齢者医療事務費 307		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	205 千円	事業費	307 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	後期会計 後期高齢者医療事務費 307		後期会計 後期高齢者医療事務費 307		後期会計 後期高齢者医療事務費 307
	事業費	307 千円	事業費	307 千円	事業費 307 千円
ローリング前	後期会計 後期高齢者医療事務費 310		後期会計 後期高齢者医療事務費 310		後期会計 後期高齢者医療事務費 310
	事業費	310 千円	事業費	310 千円	事業費 310 千円

前年度決算 (令和 1 年度)		本年度予算 (令和 2 年度)		進行状況	これまでの効果
後期会計 後期保険料徴収費用 492		後期会計 後期保険料徴収費用 556		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	492 千円	事業費	556 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	後期会計 後期保険料徴収費用 593		後期会計 後期保険料徴収費用 593		後期会計 後期保険料徴収費用 594
	事業費	593 千円	事業費	593 千円	事業費 594 千円
ローリング前	後期会計 後期保険料徴収費用 578		後期会計 後期保険料徴収費用 578		後期会計 後期保険料徴収費用 578
	事業費	578 千円	事業費	578 千円	事業費 578 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり
6. 社会保障の充実 (施策③)

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1							
介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険の円滑な実施のための特別対策として、低所得者（町民税非課税世帯に属する方）に対し「社会福祉法人等による介護保険サービスに係る利用者負担額減免措置事業」を実施する。				低所得者（町民税非課税世帯に属する方）に対する減免措置による負担軽減を図る。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	8,000	8,000	8,000		
総計CD	260301	3年間の事業費		24,000 千円		予算CD	10388

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2							
介護保険料賦課徴収事業		第1号被保険者に係る介護保険料の賦課徴収事業				介護保険料の賦課徴収事務を適正に実施し、介護保険特別会計の健全運営を図る。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	569	569	569		
総計CD	260302	3年間の事業費		1,707 千円		予算CD	50102

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	5,015 千円	事業費	8,000 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金
	事業費	8,000 千円	事業費	8,000 千円	事業費 8,000 千円
ローリング前	介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金
	事業費	8,000 千円	事業費	8,000 千円	事業費 8,000 千円

前年度決算（令和1年度）		本年度予算（令和2年度）		進行状況	これまでの効果
介護保険保険料徴収費用 344		介護保険保険料徴収費用 445		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	344 千円	事業費	445 千円	継続	維持
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
ローリング後	介護保険保険料徴収費用 569		介護保険保険料徴収費用 569		介護保険保険料徴収費用 569
	事業費	569 千円	事業費	569 千円	事業費 569 千円
ローリング前	介護保険保険料徴収費用 502		介護保険保険料徴収費用 502		介護保険保険料徴収費用 502
	事業費	502 千円	事業費	502 千円	事業費 502 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 （施策④）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						予算CD	
国民年金事業		国民年金法に基づき、各種年金の給付・諸手続き、年金相談を行う。				国の制度改正に適切に対応した窓口業務、システムの維持更新を行っている。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	62	62	62		
総計CD	260401	3年間の事業費		186	千円	予算CD	10366

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2							
外国人高齢者・障がい者福祉給付金支給事業		国民年金制度上、無年金にならざるを得なかった在日外国人高齢者・障がい者を支援し、福祉の向上を図る。（支給額 高齢者 月額10,000円、障がい者 月額25,000円）				北海道の制度に基づき1名の方に支給継続している。 今後も継続が必要である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	120	120	120		
総計CD	260402	3年間の事業費		360	千円	予算CD	10308

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 （施策⑤）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1							
社会福祉事務費		生活保護に関する相談及び生活支援に関する情報提供				北海道が支給する生活保護費の各種事務を実施している。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ～ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	3年度	4年度	5年度		
所管課	福祉課 福祉グループ <th>事業費</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td>	事業費					
総計CD	260501	3年間の事業費		千円		予算CD	

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)システム改修(年金生活者支援給付金181、地方税法改正対応259※12月補正予定)		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	20 千円	事業費	507 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)
	事業費	62 千円	事業費	62 千円	事業費 62 千円
ローリング前	国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)
	事業費	62 千円	事業費	62 千円	事業費 62 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	120 千円	事業費	120 千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120
	事業費	120 千円	事業費	120 千円	事業費 120 千円
ローリング前	高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120
	事業費	120 千円	事業費	120 千円	事業費 120 千円

前年度決算（令和 1 年度）		本年度予算（令和 2 年度）		進行状況	これまでの効果
(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	千円	事業費	千円	継続	維持
年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度
ローリング後	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円